

令和元年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

事務事業名		森林づくり推進事業			会計	一般会計		
					事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名		林務課			開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画		1	若者が帰ってこられる産業をつくる				
	分野別計画		地域経済活性化プログラム2018					
		○	飯田市森林整備計画					
			21'いいだ環境プラン					
	法令・例規等		森林法					
事業目的		対象	民有林及び市有林森林所有者及び市民					
		意図	多面的機能を発揮できる森林の育成と健全な森林としての保全管理森林ボランティア等の新たな担い手の確保					

2 事業内容

事務事業を進める 上での課題認識 (前年度評価) ★印はISO配慮事項	森林整備が遅れ、森林の持つ多様な多面的機能（水源の涵養、土砂流出の防備、保健休養等の役割）が効果的に発揮できない状況が生まれています。 林業労働者数の減少、財産区役員の担い手不足、森林所有者の意欲低下による山林放棄等が課題となっています。健全な森林を育成し、市民の関心を高め、多様な主体による森林づくりを推進していく必要があります。 ★健全な森林づくりは二酸化炭素吸収の機能の発揮につながります。

1年度 取組	取組内容		経費の内容		事業費(千円)
	森林の持つ多面的機能（水源の涵養、土砂流出の防備、保健休養等の役割）を発揮させるため、森林整備を行った市内の民有林（国有林を除く森林）を対象に、補助金を交付します。		森林造成事業に対する補助		4,091
			間伐促進対策事業に対する補助		6,465
	豊川水源基金による整備や分収造林契約に基づく整備を行います。 。森林関係者等の技術力の向上や森林ボランティアの養成など、森林づくりを進める担い手を育成するため、いいだ森林学校を開講し各種講座を実施します。		みんなで支える里山整備事業に対する補助		2,209
			里山整備、緩衝帯整備、森林学校の運営		3,708
			間伐作業路の新設		0
			豊川水源林の整備		1,637
			分収林の整備		13,248
			その他の経費		0

活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				実績	計画	計画	
	間伐面積		ha	404.29	320	320	
	搬出間伐面積		ha	87.89	90	90	
	間伐を除く森林整備面積		ha	61.33	80	104	
	間伐作業路開設延長		m	500	220	0	
	豊川水源基金助成金の森林整備面積		ha	5	5	5	
	分収造林契約地の森林整備面積		ha	0	109	22	

1年度 予算	財源の状況(千円)		当初予算額	特定財源内訳及び補足事項			
	事業費 計		31,358	(県) 森林づくり推進支援金(10/10) 3,700千円			
	国庫支出金		0	(そ) 諸収入(豊川水源基金助成金) 1,020千円			
	県支出金		3,700	(そ) 諸収入(分収造林受託事業収入) 13,248千円			
	地方債		0				
	その他		14,268				
	一般財源		13,390				

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	2	2	11	1	12,765 0	森林造成事業費
2	1	6	2	2	11	3	0 0	間伐促進対策事業費
3	1	6	2	2	11	5	0 0	みんなで支える里山整備事業費
4	1	6	2	2	11	6	3,708 0	森林づくり推進支援事業費
5	1	6	2	2	28	3	1,637 0	水源林対策事業費
6	1	6	2	2	29	3	13,248 0	分収造林事業費
7								